

SHINWA

FRESH FLASH

INFORMATION

VOL.8, AUG.1992

酒中のアルデヒド、アルコール、エステル類の分析用充填剤

Thermon-1000 5% Sunpak-A

一般に、酒中のアルデヒド、アルコール、エステルなどの香気成分の分析は、PEG 20M相当のキャピラリーカラムで行われます。

しかし、酒類をGCで直接分析する場合、酒中の主成分である水がエタノールの後に溶出します。そのために、水の近くに溶出するn-プロパノール、イソブタノールは、正確な定量分析が困難になってきます。

今回ご紹介するパッドカラムThermon-1000 5% Sunpak-Aは、酒中の水が最初に溶出するので、水の影響を受けることがなく、他の成分、アルコール、エステルの定性、定量分析が可能であり、良好な結果が得られます。

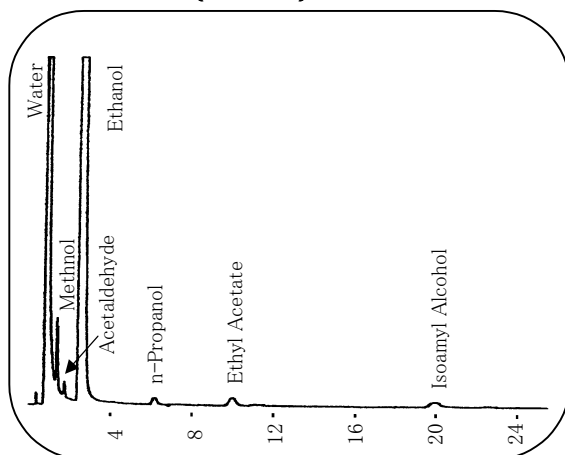
ここに、上記充填剤の特長および分析例をご紹介致します。

特長

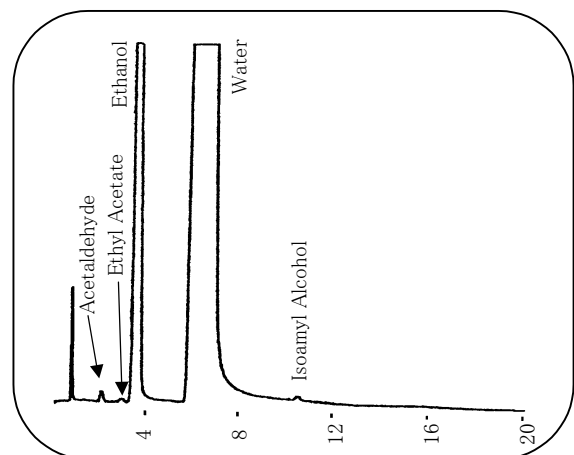
- 1) 担体としてポーラスポリマービーズ、担体Sunpak-Aを使用していますので水溶液の直接分析が可能です。
- 2) 分析対象物質がほぼ分子量の順に溶出し、定性分析が容易です。
- 3) Sunpak-Aの分配作用を活用し、分離能を高めます。

パッドカラム(Thermon-1000 5% Sunpak-A)とワイドポアキャピラリーカラム(HR-20M)の検出器TCDでのワイン分析の比較

分析例 (ワイン)



カラム : Thermon-1000 5% Sunpak-A
カラムサイズ : 3.2mm x 2.1m ガラスカラム
キャリアーガス : He 55ml/min
カラム温度 : 140 ~ 180
検出器温度 : 260 (TCD)



カラム : HR-20M
カラムサイズ : 0.53mm x 30m 3μ
キャリアーガス : He 10ml/min
カラム温度 : 150 ~ 180 2 /min (TCD)
検出器温度 : 260 (TCD)

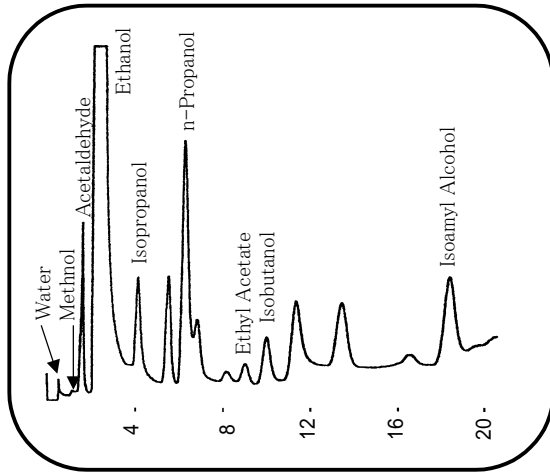
Chromato Packings Center は信和化工株式会社の登録商標です。



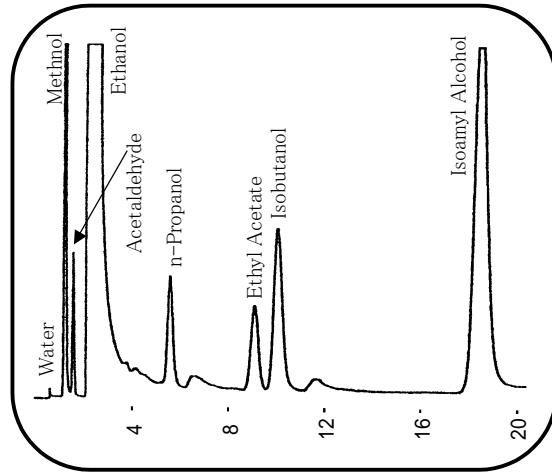
Chromato Packings Center
信和化工株式会社

〒612-8307 京都市伏見区景勝町50番地
電話 075-621-2360
FAX 075-602-2660
e-mail: info@shinwa-cpc.co.jp

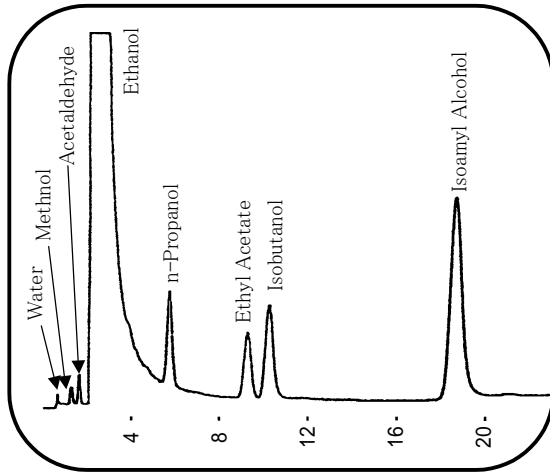
日本酒の分析



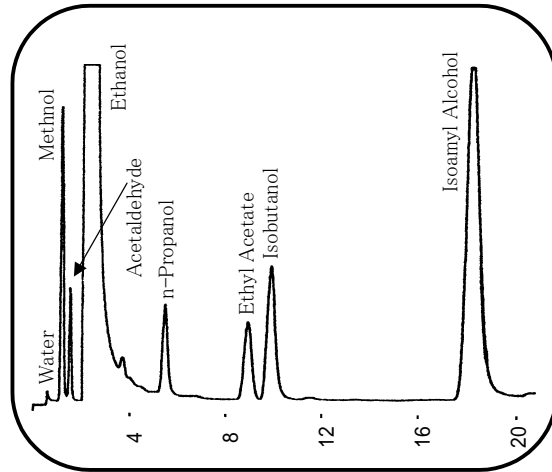
ブランデーの分析



ウイスキーの分析



ワインの分析



分析条件

カラムサイズ：3.2 mm × 2.1 m ガラスカラム

キャリアーガスとカラム温度：N₂ 55 ml/min 140 ~ 180 2 min (FID)

仕様と価格

充填剤バルク

P / N	品 名	容 量	価格(円)
T-88	Thermon-1000 5% Sunpak-A	50 ml	25,000

標準パックドカラム (エージングまで) ガラスカラム

P / N	品 名	カラムサイズ	価格(円)
ZT-1	Thermon-1000 5% Sunpak-A	2.1m × 3.2mm	48,000

仕様及び価格は改良のため予告なく変更させていただくことがございます。予めご了承下さい。

発売元

取扱店



〒101-0047 東京都千代田区内神田1-16-10 島津神田ビル3F
TEL 03-3233-0321 FAX 03-3233-0325

〒530-0012 大阪市北区芝田1-1-4 阪急ターミナルビル14F
TEL 06-6371-5278 FAX 06-6372-2600

